

共に生きる ～パラスポーツから共生社会を考える～

日時：2021年10月15日（金）10：35～11：25

場所：神戸女学院 講堂（エミリー・ホワイト・スミス記念講堂）

- ◆入場無料・事前申込制
- ◆自家用車でのご来場はご遠慮ください。
- ◆駐輪場は正門・西門にございます。
- ◆学院セキュリティ強化の為、正門・西門のみ開門しております。谷門は閉門のためご注意ください。

講師：北田 千尋 氏

東京2020パラリンピック 車いすバスケットボール女子日本代表選手

日本財団パラリンピックサポートセンター あすチャレ！メッセンジャー認定講師



バリアフリーやノーマライゼーション、ダイバーシティ、一度は皆さんも聞いたことがある言葉かもしれません。

これらはすべて「共に生きる」ための工夫や考え方です。人は一人では生きていけません。必ず誰か・何かと「共に生きて」います。

私は2021年、東京2020パラリンピックへ車いすバスケットボールの女子日本代表選手として出場しました。パラスポーツの中の工夫は、私たちが生きる「学校」にも「社会」にも活用できるものがあるのです。

この講演が、皆さんにとって車いすバスケットボールをより身近に感じてもらうきっかけになったり、一人一人が輝ける「共に生きる」社会への気づきに繋がればと思います。

<プロフィール>

進行性の末梢神経障害である多発ニューロパチーによる両下肢機能障害。バスケの指導者になるために進学した大学でのインターンシップ先で車いすバスケと出会い、車いすに乗れば「走れる」ということに魅力を感じ、競技を始める。カクテルの主力選手として、日本選手権優勝6回、個人ではMVP4回。2015IWBFアジアオセアニアチャンピオンシップ千葉に日本代表として出場するが、敗戦。バスケに専念できる環境を求め、2016年4月LINE株式会社に入社。2016年4月～8月までオーストラリアリーグに参戦し、男子リーグで準優勝、女子リーグで優勝の成績を収める。翌2017年にもオーストラリアリーグに参戦し、女子リーグ3位の成績を収める。

2021年、東京2020パラリンピックに車いすバスケットボール女子日本代表として出場。

<申し込み先>

新型コロナウイルス感染防止対策として、事前申込制および人数制限を行っています。神戸女学院大学宗教センターホームページ「金曜日公開プログラム」より詳細を事前にご確認の上、お申し込みください。

<https://www.kobe-c.ac.jp/cac/fridayprogram.html>



問い合わせ先

神戸女学院大学 宗教センター（チャプレン室）
〒662-8505 西宮市岡田山 4 番 1 号
MAIL: koukai@mail.kobe-c.ac.jp
TEL: 0798-51-8502 FAX: 0798-51-8501

